

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

中期経営計画

医療を深く、健康に広く。生産性革命と評価報酬革命。社員エンゲージメント確立

② 中長期の経営戦略

1. 医療用医薬品戦略

未病・予防・早期発見といったウェルネス市場への挑戦。別枠品の製品価値維持。メディカル部門とのシナジー創出

2. 医療機器等戦略

案件進捗フェーズの見直しと可視化による組織的な案件掘り起こし。潜在需要獲得と収益拡大

3. ロジスティクス戦略

業務の適正化・効率化・標準化による持続可能体制構築。GDP厳格運用。ロボット導入とBCP強化

4. 一般用医薬品戦略

ウェルネス市場での事業拡大。エビデンスに基づく新素材・新技術活用。取引条件見直しと赤字取引是正

③ 対処すべき課題

① サイバーセキュリティ対応

- ・ CSIRT構築による迅速かつ的確な対応体制確立
- ・ サプライチェーン全体のセキュリティ水準底上げ

② 持続可能性・環境対応

- ・ 大規模中核事業所のZEB認証取得
- ・ 医薬品卸業界初の配送車両EV転換実証実験

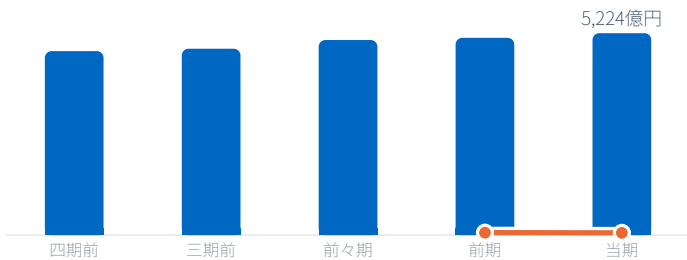
③ 人的資本の強化

- ・ 契約社員の評価制度整備と処遇の透明性向上
- ・ 次世代経営人財養成プログラム開始

面接で使えるポイント

- ・ 2029年度フォレストグループ150周年を見据えた長期ビジョン策定に注力
- ・ バックキャストの手法で理想とする未来から逆算した戦略立案を実施
- ・ 医薬品卸業界初となるEV配送車両の実証実験を開始

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,224億円

営業利益率
1.1%

財務健康度
26点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 53.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）

平均年齢
－（未開示）

平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

要するに

当社（株）フォレストホールディングス）、子会社30社及び関連会社11社（うち持分法

主力事業・セグメント

・卸売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・連結売上高5,224億円の事業規模

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

